

AXC25/35

Manual Generated: 30/04/2024 - 11:01



Table of Contents

AXC25/35	3
はじめに	3
AXC25/35に含まれるもの	4
フロントパネルコントロール	5
リアパネル接続	6
リモコン	7
接続	8
操作方法	9
トラブルシューティング	12
技術仕様	13
よくある質問	15

AXC25/35

Last updated: April 23, 2024 04:14. Revision #12598



ユーザーマニュアル

はじめに

Last updated: July 29, 2022 10:27. Revision #7167

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridge Audioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更されることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

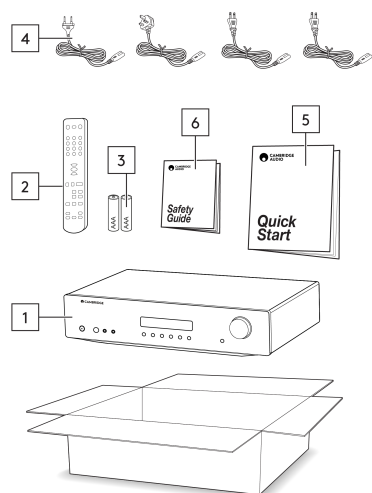
© Copyright Cambridge Audio Ltd 2022

今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず <http://www.cambridgeaudio.com/register> で製品を登録してください。

AXC25/35に含まれるもの

Last updated: July 29, 2022 10:27. Revision #7166

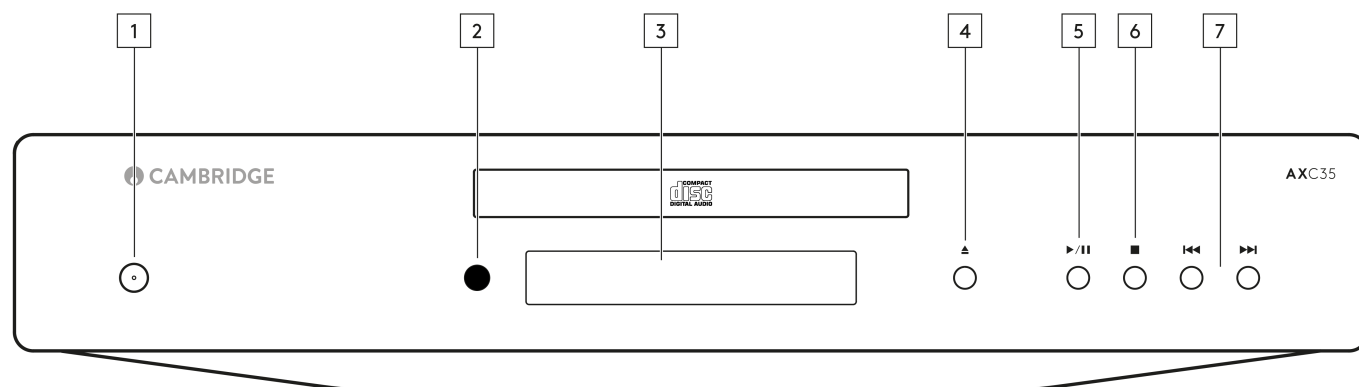
AXC25/35のパッケージには次のものが含まれます。



1. AXC CDプレイヤー
2. リモコン
3. 2 × 単4電池
4. 英国の電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
EU圏の電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
CUの電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
日本の電源コード(AXA35が購入された国によって異なります)。
5. クイックスタートガイド
6. 安全ガイド

フロントパネルコントロール

Last updated: August 9, 2022 02:50. Revision #7165



1.電源ボタン - スタンバイモード（暗いLEDで表示）とオン（明るいLEDで表示）を切り替えます。スタンバイモードは省エネモードで、消費電力は0.5W未満です。当製品はオートスタンバイ（APD）が既定でオンの状態になっています。20分間操作しないと、ユニットは自動的にスタンバイへと切り替わります。

自動電源切断（APD：Auto Power Down）APDのオン/ オフは、設定で変更可能です。設定を変更するには、LEDが点滅するまで電源ボタンを押し続けます。

以下はAPDのオン/ オフの見分け方です。

スタンバイが 5 回点滅 - APD が無効になります。

スタンバイが 10 回点滅 - APD が有効になります。

注意:APDの設定を変更する前に、ユニットの電源が入っていることを確認してください。

2.赤外線センサー - 付属のリモコンからIRコマンドを受信します。リモコンとセンサーの間には、障害となるものは置かないでください。

3.ディスプレイ-英数字で再生情報を表示します。ディスクを挿入すると、CDプレイヤーはディスクの曲目を読み込みます。これには数秒がかかります。その後、ディスプレイはCDのトラック数や全体の長さを表示します。

4.開閉-ディスクトレイの開閉ができます。CDをトレイに入れたら、開/閉を押してトレイを閉じます。

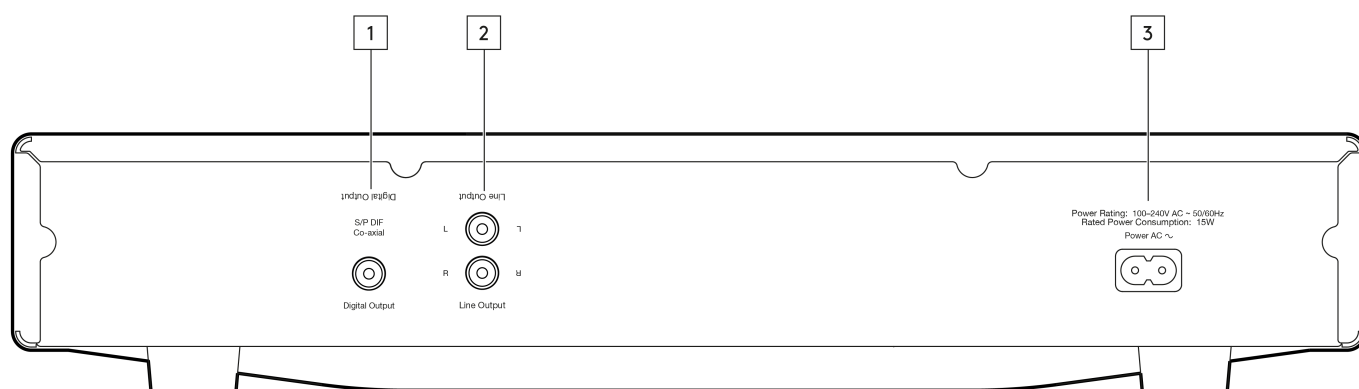
1.再生/一時停止 - CDを再生し、再生を一時停止します。

6.停止 - CDの再生を停止します。

7.スキップ/スキャン - トラックのスキップやスキャンに使用します。トラックをスキップするには軽く押します。トラックをスキャンするには長押しします。

リアパネル接続

Last updated: July 29, 2022 10:27. Revision #7164



1.S/P DIF 同軸デジタル出力 (AXC35 のみ) - 別の DAC またはデジタル記録機への入力用。最良の結果を得るには、高品質の75ΩデジタルRCA相互接続ケーブルを使用します（通常のオーディオ用に設計されたケーブルではありません）。

2.ライン出力- このソケットからお使いのアンプのラインレベル入力へは、良質なインターコネクトケーブルをお使いください。最良の結果とマッチングされたパフォーマンスを得るには、Cambridge Audioアンプへの接続をお勧めします。

3.AC電源ケーブル- アンプへの接続がすべて完了したら、AC電源ケーブルを適切な電源コンセントに差し込み、ユニットの電源をオンにします。これでCDプレイヤーは準備完了です。

リモコン

Last updated: July 29, 2022 10:27. Revision #7163

AXC25 および AXC35 には、ユニットを操作するリモコンが付属しています。付属の単4電池は、リモコンを使用する前に取り付ける必要があります。

- 1.電源ボタン - AXC35/AXC25をオンと低電力の環境に優しいスタンバイ モードに切り替えます。
- 2.開閉 - ディスクトレイを開閉します。
- 3.トラック番号選択 - 聞きたいトラックの番号を押します。するとトラックの最初から自動的に再生されます。
- 4.PROG (プログラム) - 自分の好みに合わせて最大20トラックまで並び替えることができます。詳しくは本書の「操作方法」の項をご参照ください。
- 5.PROG CLEAR (プログラム解除) - プログラムされた順序を消去します。これについては後述します。
- 6.一時停止/停止/再生 - 一時停止、停止、または再生をするには、それぞれに対応するボタンを押します。
- 7.スキップ

右スキップ - 押すと、トラックをひとつ前に送ります。

左スキップ - 押すと、トラックをひとつ後ろに送ります。

8.スキャン - 長押しすると、対象のトラックをスキャンすることができます。早送り (次のトラックに進む) には右のボタンを、巻き戻し (前のトラックに戻る) には左のボタンを押します。

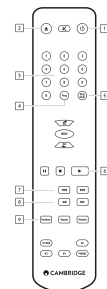
9.RANDOM、REPEAT、REMAIN (ランダム再生、リピート再生、残り時間表示) - これらのボタンの機能に関する情報につきましては、本書の「操作方法」の項をお読みください。

AXA35

リモコンの次のコントロールは、AXA35 ユニットののみを操作するためのものです。

- 10.音量 - ユニットの音量を上げたり下げたりします。バス、トレブル、そしてバランスを選択し、その設定を変更するときにも使います。
- 11.メニュー - バス、トレブル、およびバランスを切り替えます。選択したオプションのレベルを変更するには、音量コントローラーを使います。
- 12.ソースボタン (CD、BD/DVD、MP3/AUX、チューナー、フォノ) - 関連するボタンを押して目的の音楽ソースを選択します。
- 13.ミュート - AXA35の出力をミュートにします。

注意:これらの操作はAXA35にのみ有効であり、Cambridge Audio Azurアンプ/レシーバーまたは他社のユニットとは互換性がありません。

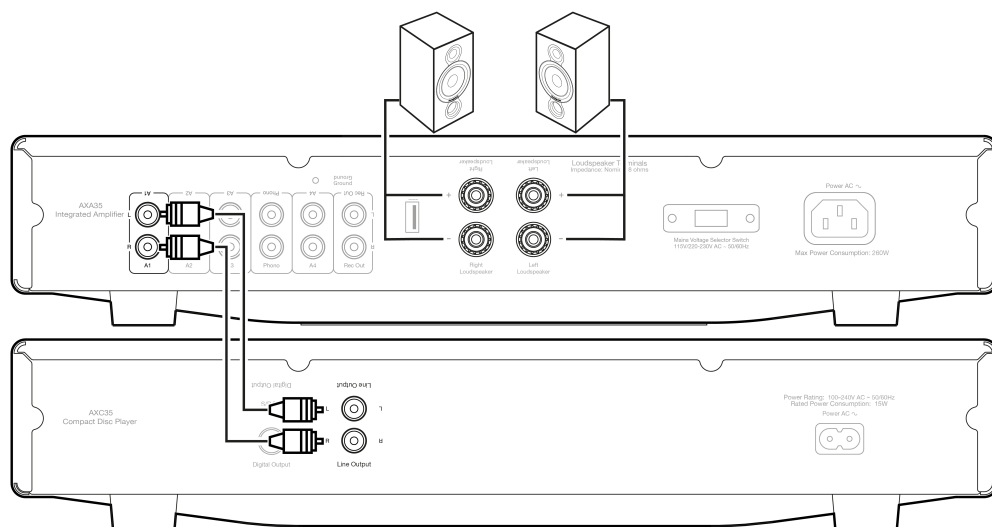


接続

Last updated: August 1, 2022 04:32. Revision #7162

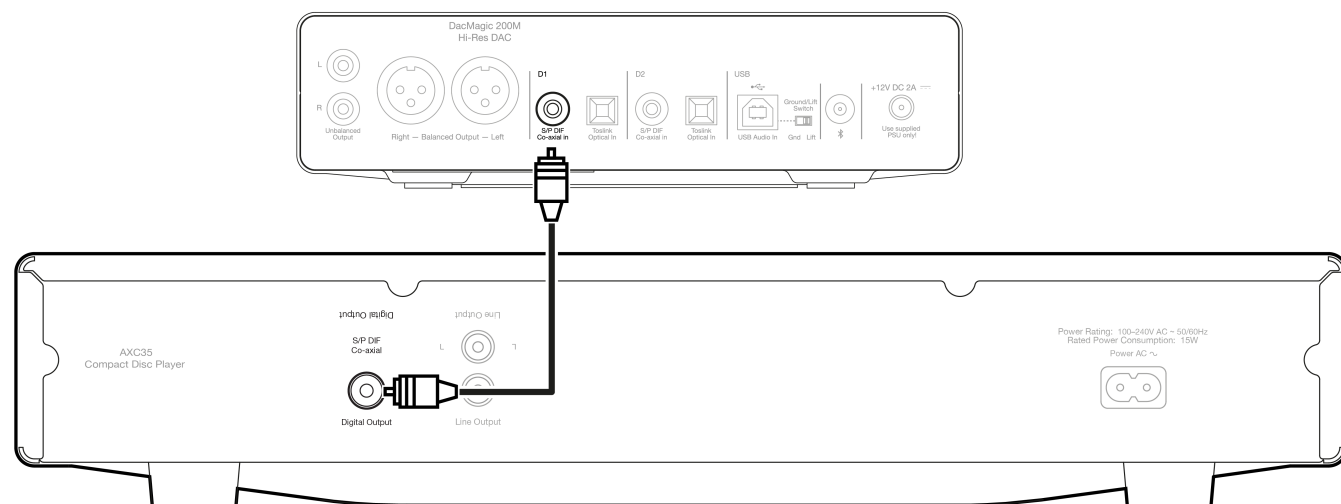
オーディオ出力の接続

ライン出力は、アンプのラインレベル入力に接続するためのものです。次の図は、アンプへの接続を示しています。



S/P DIF 同軸デジタル出力接続 (AXC35 のみ)

S/P DIF 出力は、DAC やデジタル記録機などの別のデジタル デバイスの入力に接続するための出力です。次の図は、アンプへの接続を示しています。



操作方法

Last updated: August 1, 2022 04:31. Revision #7161



AXC25/35は以下を再生するためのみに設計されています。

- コンパクトディスク
- 録音可能なCD (CD-R)
- 上記の識別ロゴの付いた再書き込み可能なCD (CD-RW)

注意:再生するCD-R/CD-RWには、適切な曲目が含まれている必要があります。

AXC25/35 は、音楽再生用に設計された CDDA 形式で記録されたディスク、または MP3 または WMA ファイルを含むディスクのみを再生できます。PC向けのCD-ROMといった、その他のデータが含まれているディスクの再生はお控えください。

ディスクのセット/取り出し

- 1.フロントパネルおよびリモコンを使用して、「開/閉」ボタンを押してディストレイを開いてください。
- 2.ディストレイが完全に開いてから、ラベル面を上にしてディスクをトレイにそっとセットします。
- 3.ディストレイを閉じるには、開閉ボタンをもう一度押します。トレイが完全に閉まると、CXCはディスクを読み取り、コンテンツ情報を表示します。
- 4.ディストレイは、再生中にフロントパネルの開閉ボタン、またはリモコンの開閉ボタンでいつでも開くことができます。トレイが完全に開いてから、ディスクを取り出してください。

重要な情報:

- 機材が損傷する可能性があるので、ディストレイにはコンパクトディスク以外挿入しないでください。
- 開閉時にトレイを手で引っ張ったり、押したりしないでください。
- 機器の中にちりやほこりが入り込まないように、使用しない時は、ディストレイは閉めたままの状態にしてください。
- 読み込みもうとしているコンパクトディスクが、酷く損傷していたり汚れている場合、プレイヤーは読み込みまたは再生が出来ない場合があります。
- いかなる時も複数のディスクを同時に読み込みしないでください。

普通のディスクを再生する

- 1.アンプの電源を入れ、入力セクターを正しい位置にセットします。音量コントローラーを最小にします。
- 2.開閉ボタンを押して、ディストレイを開き、ディスクをセットします。
- 3.開閉ボタンをもう一度押して、トレイを閉じます。CDプレイヤーがディスクを読み込み始めます。
- 4.再生を開始するには再生ボタンを押します。
- 5.最後のトラックの再生が終わると、ディスプレイは曲目の表示に戻ります。

6.任意の時点でディスクを停止するには、停止ボタンを押します。ディスクを一時停止するには、「一時停止」ボタンを押してください。再生ボタンをもう一度押すと、再生が再開します。

再生中に特定のトラックを探す

- 1.前方の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、CDの次の曲の冒頭に移動します。必要に応じてそれを繰り返してください。
- 2.逆方向の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、前の曲の先頭に戻ることができます。

再生が停止中に特定のトラックを探す

- 1.逆の「スキップ/スキャン」ボタンと前方の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、それぞれの方向に曲間をスキップします。
- 2.「再生」を押して、選択したトラックから再生を開始します。

ディスクやトラックをリピートする

- 1.ディスクがセットされていることを確認します。
- 2.特定のトラックを繰り返し再生するには、リモコンのリピートボタンを押します。ディスプレイには「RPT ONE」（1曲繰り返し）と表示されます。「再生」を押すと、選択したトラックが機能がオフになるまで繰り返されます。または、リピートボタンを押してからリモコンの番号ボタンで任意のトラックを選択し、「再生」を押します。
- 3.リモコンのリピートボタンを2回押します。ディスプレイには「RPT ALL」（全曲繰り返し）と表示されます。「再生」を押します。これで繰り返し機能がオフにされるまで、すべてが繰り返し再生されます。
- 4.繰り返し機能をオフにするには、ディスプレイに「RPT OFF」（繰り返しオフ）と表示されるまで再生前または再生中にRepeatボタンを押します。

トラックをランダム再生する

- 1.ディスクがセットされていることを確認します。
- 2.リモコンの「ランダム」ボタンを押します。ディスプレイには「RAN ON」（ランダム再生オン）と表示されます。
- 3.「再生」を押します。これでディスク上のすべてのトラックがランダム再生されます。また、再生中にランダムボタンを押しても、その後のトラックをランダム再生することができます。
- 4.ランダム再生を終了するにはランダムボタンを押します。ディスクは現在のトラックから最後まで通常の順番どおり再生されます。
- 5.いずれかの時点でディスクを停止するには、「停止」ボタンを押します。

注:特定の曲の繰り返し再生が選択されているときにランダム再生を選択すると、その繰り返し再生は自動的にキャンセルされます。

残り時間を表示する

- 1.ディスクが再生されていることを確認します。
- 2.リモコンの「リメイン」ボタンを1回押すと、現在再生しているトラックの残り時間が表示されます。
- 3.「リメイン」ボタンをもう一度押すと、ディスクの残り時間が表示されます。
- 4.再生前または再生中に「リメイン」ボタンをもう一度押すと、通常の再生モードに戻ります。

ディスクの再生順序をプログラムする

AXC35/ AXC25では、再生するトラックとその順序を自分の好みでプログラムすることができます。

- 1.ディスクがセットされていることを確認します。ディスプレイに曲目が表示されるのであれば、プログラム可能です。
- 2.リモコンの「Prog」ボタンを押します。ディスプレイにプログラム設定が表示されます。
- 3.逆の「スキップ/スキャン」と、前方の「スキップ/スキャン」ボタンを使用するか、最初のトラックとしてプログラムしたいトラック番号を入力します。
- 4.リモコンの「Prog」ボタンを押します。これで選択したトラックがプログラムされました。プログラム番号は次の入力に備え自動的に1つつ増えていきます。
- 5.聞きたいトラックすべてが入力されるまで、ステップ3とステップ4を繰り返します。最大20トラックをプログラムすることができます。
- 6.プログラムされた曲目を再生するには「再生」ボタンを押します。
- 7.プログラムされたトラックをすべて消去するには、リモコンの「Prog Clear」ボタンを押します。

トラブルシューティング

Last updated: July 29, 2022 10:27. Revision #7160

電源が入らない

- □ 電源コードが機器本体にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグが壁のコンセントにしっかりと差し込まれており、電源スイッチが入っていることを確認してください。

プレイヤーがディスクを読み取らない

- ディスクが裏表、逆になっていないことを確認してください。
- ディスクに傷が多かったり、ディスクが汚れていたりしないことを確認してください。
- ディスクタイプが AXC25/35 と互換性があることを確認します。（本書の「操作方法」の項をご参照ください。）

音が出ない

- アンプが正しく設定されていることを確認してください。
- インターコネクトが正しく挿入されていることを確認してください。

音が飛ぶ

- ディスクに傷が多かったり、ディスクが汚れていたりしないことを確認してください。
- プレイヤーが固く平な面に設置されており、振動しないことを確認してください。

リモコンが機能しない

- 電池が切れていないかを確認してください。
- リモートセンサーを塞いでいるものがないかを確認してください。
- リモートの「AXA35 のみ」機能を使用して AXC を制御しようとしていないことを確認します。（マニュアルの「リモコン」セクションを確認してください。）

技術仕様

Last updated: October 14, 2022 03:59. Revision #7159

AXC25:

D/Aコンバーター:

Wolfson Microelectronics WM8524

フィルター:

双極性パターワースフィルター

周波数特性 (+/-0.4dB):

20Hz ~ 20kHz

THD @ 1Khz 0dBfs:

<0.006%

THD @ 1Khz -10dBfs:

<0.015%

S/N比 (A weighted):

> 93dB

クロストーク@1kHz

<-95dB

クロストーク@20kHz

<-95dB

出力インピーダンス

<50Ω

ギャップレス再生:

可能

最大消費電力:

15W

スタンバイ時電力消費

<0.5W

外形寸法

75 x 430 x 305mm

質量:

4.3kg

AXC35:

D/Aコンバーター:

Wolfson Microelectronics WM8524

フィルター:

双極性バターワースフィルター

周波数特性 (+/-0.4dB):

20Hz ~ 20kHz

THD @ 1Khz 0dBFs:

<0.006%

THD @ 1Khz -10dBFs:

<0.01%

S/N比 (A weighted):

> 95dB

クロストーク@1kHz

<-98dB

クロストーク@20kHz

<-95dB

出力インピーダンス

<50Ω

S/PDIF出力インピーダンス

<75Ω

ギャップレス再生:

可能

最大消費電力:

15W

スタンバイ時電力消費

<0.5W

外形寸法

75 x 430 x 305mm

質量:

4.3kg

よくある質問

Last updated: July 29, 2022 10:27. Revision #7168

AXC25 と AXC35 の違いは何ですか？

AXC35 には、S/P DIF デジタル出力が搭載されています。これにより、AXC35を外部DACに接続して音質を向上させることができるため、柔軟性が向上します。

AXC25/35 はギャップレス再生をサポートしていますか？

はい、AXC25/35はギャップレス再生をサポートしています。

AXC25/35には独自の音量調節機能がありますか？

AXC25/35 には、独自の音量調節機能はありません。アナログ出力とデジタル出力(AXC35のみ)はどちらもラインレベルです。

接続されたアンプまたはDACを介して音量を制御する必要があります。